



☆明治なるほどファクトリーの見学に出かけました☆

9月12日に社会「工場ではたらく人と仕事」の学習で、明治なるほどファクトリーの見学に行きました。子供たちにとって身近なお菓子を作る工場なので、子供たちは興味津々でした。特に、明治の「果汁グミ」と「アーモンドチョコレート」の歴史や作る工程を学びました。甘いかおりの中で次々に作られていくことや、機械化されていることで働いている人が少ないなど、たくさんの発見をすることができました。帰りには、お土産をたくさんいただき、ますます明治のお菓子を身近に感じることができました。



◎子供たちの日記より

明治なるほどファクトリーに行きました。そこでまず、DVDを見ました。約500人の人が働いているそうです。工場の大きさは、サッカーグラウンド8つ分でした。すごく大きいんだなと思いました。工場を回ってすごいと思ったのは、X線検査と重さの検査です。でも、金属や重さが違うことはほとんどないそうです。明治なるほどファクトリーで色々知れてよかったです。【MSさん】

今日、明治なるほどファクトリーに行きました。お菓子の工場だから、お菓子しかないと思ったけど、牛乳とかヨーグルトも作っている会社と聞いてびっくりしました。クイズで全問正解したのでうれしかったです。もらったお菓子がマーブルチョコだったのもうれしかったです。お菓子を作るのに、いろんな機械を使って、安全に食べられるように工夫しているんだなと思いました。【NYkさん】

今日は、果汁グミとアーモンドチョコレートとチョコレートを調べました。最初は果汁グミを調べました。果汁グミは、いろんな味を発明しています。季節によって味を変えます。一番始めは、コーラグミ。日本で最初に作った味です。次にアーモンドチョコレートとチョコレートを調べました。イチゴ味もありました。チョコレートの中に金物があると空気で飛ばすのがすごかったです。【NYiさん】

1998年に果汁グミができたと知って、そんな前にできていたんだと思いました1分で400個のチョコレートができるので、機械ってすごいんだなと思いました。お菓子の他にもヨーグルトやチーズなどいろんな食べ物が作られているのもすごいと思いました。できあがった後も食べて確認する作業もあって、チェックが厳しいんだなと思いました。【NTさん】

☆工場見学の後は、蓮華寺池公園に行きました☆

明治なるほどファクトリーから10分程度バスを走らせ、蓮華寺池公園でお弁当を食べたり、元気に遊んだりしました。暑い日でしたが、日陰を探して、友達と楽しく過ごす時間はとても有意義でした。愛情たっぷりの弁当を準備していただき、ありがとうございました！



☆リコーダー講習会でリコーダーの基礎を学びました☆

3年生で学び始めるリコーダーの簡単な歴史や正しい吹き方、リコーダーの種類などを講師の海野先生から教えていただきました。昨年度、講習会の実施ができなかったため、4年生と合同での講習会となりました。先生から、「全員が目先生に集中していて、いい聞き方だね。」と、リコーダーの吹き方はもちろん、学ぶ姿勢もたくさん褒めていただきました。これからもっともっと上手になるために、教えていただいた「息・指・姿勢・タンギング」の4つのポイントをマスターできるように練習を重ねていきたいと思います。



←ソプラノリコーダー以外にもいろんな大きさのリコーダーがあってびっくりしたね

教えていただいたことができるように、→
一生懸命取り組みました○

